

# ゴルトベルク変奏曲 BWV 988

## 特別演奏会 2021

ピアノ 入川 舜



<プログラム>

J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲BWV988  
J.S.Bach: Goldberg Variations BWV988



美竹サロン  
123シリーズ  
【第100回特別記念】  
感謝コンサート



2021年  
12月24日(金)  
開演 19:00(開場 18:30)

メンバーズクラブ会員様  
無料ご招待(座席指定可)  
一般3,000円(全席自由席)


ご来場者様には  
バッハ生誕333周年記念  
ゴルトベルク変奏曲BWV988の  
ライブCDを贈呈!





# ゴルトベルク変奏曲 BWV 988 特別演奏会2021

ピアノ 入川 舜

2021年12月24日(金) 開演19:00(開場18:30)  Mitake Sayaka Salon (vol.100)

入場料:メンバーズクラブ会員様 無料ご招待(座席指定可)/一般3,000円(全席自由席)

## 123シリーズ第100回に寄せて——

2017年に“1-2-3シリーズ”コンサート(主催公演)をスタートし、現在5年目を迎えています。当初の予想以上、期待を遥かに上回る結果を目にすることができています。

これはひとえにこの日本からすばらしい若手演奏家さんが世界に向かってチャレンジし、成果を得ていること、および彼らを熱く応援する方々が多数存在していること、そうした応援者が弊サロンにも集ってくださっていることに尽きると存じています。

しかし、昨年春から現在にかけて、前代未聞のコロナ騒動に見舞われ、一時はまったくコンサートの開催ができないという事態にも遭遇しました。

クラシック音楽の灯を消してはならないというメンバーズの皆様方からの熱いご声援をいただきながら、何とか今日まで繋ぎ続け、ようやく出口が見えてきたのかといった今日の状況です。

そんななか“1-2-3シリーズ”コンサートは【第100回特別記念コンサート】を迎えられることになりました。

これもひとえにメンバーズの皆様方のご支援、ご声援による賜と、心から感謝申し上げます以外にありません。

そこで些細な感謝の印として、メンバーズの皆様には“1-2-3シリーズ”コンサート【第100回特別記念コンサート】(入川舜 ゴルトベルク変奏曲)を無料にてご招待させていただくことになりました。

さらに、お越しいただけた皆様には、当サロン初レベルとなるCD「バッハ生誕333周年記念ゴルトベルク変奏曲特別演奏会」(ピアノ入川舜:2018年12月22日収録)を贈呈させていただきます!

音楽の原点は人の心を目覚めさせる真理にあり、バッハの原点も宗教を超えたそれにある、特にゴルトベルク変奏曲にはバッハがめざした作曲姿勢の清華が存分に発揮されており、人の人生とはどのようなものであるのか、生きるということの意味、過去・現在・将来、そして永遠なるもの、それらをバッハが渾身の思いによって精魂を傾けて表現した作品、それがゴルトベルク変奏曲ではないかと考えています。

そのため、弊サロンではゴルトベルク変奏曲を特別な作品として位置づけ、可能なかぎり毎年の年末にはゴルトベルク変奏曲の演奏会を開催することにしてます。

今般、発売するCD「バッハ生誕333周年記念ゴルトベルク変奏曲特別演奏会」の付録として、そうした聴き方の一つの参考になるようなライナーノーツも付けていますのでお楽しみいただけます幸いです。

コロナパンデミックは、わたしたちの社会、経済、個人と個人のコミュニケーションに至るまで、あらゆる生活の場面に大きな爪痕を残しました。

「音楽とは何であったのか、音楽はいったい人に何を与えてきたのか」という根本的な問いまで突きつけるものでした。演奏者と聴衆が、また聴衆同士が親密に接する一つの空間でのサロンコンサート、そのメリットははかりがたく、捨てがたいものです。そもそも、オーケストラ演奏を除いたクラシック音楽の大半が、そうしたサロンでの演奏を念頭に作曲され、演奏されてきたものです。しかしコロナ禍の影響は、大ホールでの演奏会はもちろんのこと、サロンコンサートにも困難な状況を強いて来しました。

今後もそうした状況は続くものと覚悟しながらも、活路を見出して歩んでいきたいと考えています。メンバーズの皆様には、これまでと変わらぬ温かいご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます(美竹清花さん)



美竹サロン  
123シリーズ  
【第100回特別記念】  
感謝コンサート

ご来場者様には  
バッハ生誕333周年記念  
ゴルトベルク変奏曲BWV988  
のライヴCDを贈呈!

入川 舜 (IRIKAWA Shun) Piano

静岡市出身。東京芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。同大学院研究科修了。文化庁海外派遣研修員として、パリ市立地方音楽院とパリ国立高等音楽院修士課程でピアノ伴奏を学ぶ。

高瀬健一郎、寺嶋睦也、辛島輝治、迫昭嘉、A・ジャコブ、J-F・スーブルジュの各氏に師事。また、L・アンソネスやM・ペロフら世界的ピアニストの薫陶を受ける。パリ・シヤトレ座やフィルハーモニーはじめ、フランス各地やスイスで演奏するほか、オーケストラとの共演、室内楽、コンクールや講習会での演奏、録音など、活発な活動を行っている。

「静岡の名手たち」オーディションに合格。神戸新聞松方ホール音楽賞、青山パロックザール賞を受賞。

日本人作曲家の作品を蘇らせたCD「日本のピアノソナタ選」をミッテントヴァルトより発売。文化庁芸術祭参加作品となる。

2011年デビューリサイタルを開催。以後も、ドビュッシーのエチュード全曲、バッハのゴルトベルク変奏曲など、意欲的なプログラムでリサイタルを行う。

2021年には東京文化会館にてジュフスキの「不屈の民楽奏曲」他によるリサイタル(主催日本演奏連盟)が予定されている。

ラヴェルアカデミー(フランス)にて歌曲クラスの伴奏助手。2016年から2017年まで、パリ市立地方音楽院でピアノ講師と伴奏ピアニストを務めた。

現在、独奏から劇伴まで、幅広いジャンルで活動中。オペラシアターこんやに座のピアニストを2018年より務める。東京、渋谷の美竹清花さんにて、「バッハを辿る」コンサートシリーズを進行中。横浜、馬車道ピアノサロンでもコンサートシリーズを継続している。また、東京混声合唱団や、安達真理(ヴォイオ)、井上ハルカ(サクソフォン)、加藤文枝(チェロ)らの伴奏も務めている。

東京芸術大学非常勤講師。

公式ホームページ: <https://shunirikawa.work/>



大ホールのプラチナ席をしのぐ  
“美竹清花さんという楽器”の中で  
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる  
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき  
サロン・メンバーズ  
追加募集中!



誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILLA (美竹清花さん)  
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)  
☎ 03-6452-6711 (平日10:00-18:00)  
070-2168-8484 (時間外可)  
Fax 03(3409)0188

